

教育民生委員協議会記録	
開 会 年 月 日	令和 6 年 6 月 4 日
開 会 時 刻	午後 0 時 24 分
閉 会 時 刻	午後 0 時 29 分
出 席 委 員 名	◎宮崎 誠 ○楠木宏彦 大西要一 中村 功
	井村貴志 野崎隆太 吉井詩子 吉岡勝裕
	藤原 清史 議長
欠 席 委 員 名	—
署 名 者	—
担 当 書 記	野村 格也
協 議 案 件	1 令和 6 年能登半島地震被災地への職員派遣について《報告案件》
説 明 者	危機管理部長、危機管理課長、危機管理課副参事、その他関係参与

協議経過

宮崎委員長が開会を宣告し、会議成立宣言の後、直ちに議事に入り、協議案件として「令和6年能登半島地震被災地への職員派遣について」の報告を受け、協議会を閉会した。
なお、詳細は以下のとおり。

開会 午後0時24分

◎宮崎誠委員長

ただいまから教育民生委員協議会を開会いたします。

本日の出席者は全員でありますので、会議は成立しております。

本日御協議願います案件は、報告案件として、「令和6年能登半島地震被災地への職員派遣について」であります。

議事の進め方につきましては、委員長に御一任願いたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎宮崎誠委員長

御異議なしと認めます。そのように取り計らいをさせていただきます。

【令和6年能登半島地震被災地への職員派遣について《報告案件》】

◎宮崎誠委員長

それでは、「令和6年能登半島地震被災地への職員派遣について」当局から報告をお願いします。

危機管理部長。

●日置危機管理部長

本日は、御多用のところ、教育民生委員会に引き続きまして、教育民生委員協議会を開きいただき、誠にありがとうございます。本日の案件につきましては、「令和6年能登半島地震被災地への職員派遣について」の1件でございます。それでは、担当のほうから御説明申し上げます。

◎宮崎誠委員長

危機管理課副参事。

●前村危機管理課副参事

それでは、「令和6年能登半島地震被災地への職員派遣について」を説明させていただきます。

資料1-1を御覧ください。令和6年1月1日に発生した能登半島地震については、志賀町や輪島市において、震度7を観測するなど大きな揺れに見舞われ、甚大な被害が発生しました。このことから、伊勢市では、発災の翌日から延べ110人の職員を派遣し、支援

を行いました。今回、総務省の応急対策職員派遣制度による輪島市への三重県隊の支援が5月31日をもって終了したことから、これまでの取組について御報告いたします。

「1 派遣の状況」でございますが、短期派遣職員が延べ108人、中長期派遣職員が2人となっております。

「2 被災地支援の枠組み」につきましては、令和6年2月の全員協議会で御報告いたしました枠組みから変更はございませんが、新たに（9）大規模災害時廃棄物対策中部ブロック協議会からの派遣要請が追加されていますので御確認ください。

資料1-2を御覧ください。こちらは令和6年能登半島地震被災地への職員派遣一覧表でございます。一覧表には活動内容、派遣先、派遣期間、派遣職員の職種を記載しておりますので、後ほど御高覧ください。記載のとおり、様々な支援活動を行ってまいりましたので、派遣した職員の意見を聴取し、今後の防災・減災対策を実施してまいります。また、輪島市の災害対策本部には発災当初から継続して職員を派遣しており、随時課題などの報告を受けてきたところです。今回で支援が終了することから、派遣により、得た課題などを検証し、南海トラフ地震の対策として今後必要な取組を取りまとめ報告させていただきたいと考えています。御報告の時期や方法につきましては、今後御相談させていただきたいと考えています。

以上、「令和6年能登半島地震被災地への職員派遣について」御報告いたしました。よろしく願いいたします。

◎宮崎誠委員長

本件は報告案件であります。特に御発言がありましたらお願いします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎宮崎誠委員長

御発言もないようですので、本件についてはこの程度で終わります。

以上で本日御協議願います案件は終わりましたので、これをもちまして教育民生委員協議会を閉会いたします。

閉会 午後0時29分